

第5次国有林野施業実施計画書

第1次変更計画

(変更部分のみ)

(西毛森林計画区)

計画期間 自 平成27年4月1日
至 平成32年3月31日

関東森林管理局

西毛森林計画区の第5次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項の規定に基づき変更するものである。

群馬県上野村では、「持続する村づくり」を目標としており、その実現に向けて木質バイオマスを利用したエネルギーの地産地消を根幹と位置づけている。これを受けて、民有林・国有林で協働して必要な資材の安定的・持続的供給を行っていくことを目的に「上野村森林資源循環利用推進協定」を締結したところであり、その着実な実施のために施業群別面積、施業群別の上限伐採面積、伐採総量、更新総量及び保育総量を変更する。

また、近年の集中豪雨の発生に鑑み、保安林機能の増進を図るため、新たに保安林整備を計画したことから、治山に関する事項を変更する。

さらに、新たに国民参加の森林づくりの協定を締結したことに伴い、8－（2）フィールドの提供の区域等を変更する。

なお、本変更計画は、平成28年4月1日から適用する。

【変更項目】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	898.84	伐採面積の縮小、モザイク的配置	80
スギ分散伐区	1,385.32	〃	45
ヒノキ長伐期	424.95	〃	80
ヒノキ分散伐区	678.60	〃	50
アカマツ長伐期	14.92	〃	80
アカマツ分散伐区	86.70	〃	50
カラマツ長伐期	1,297.78	〃	80
カラマツ分散伐区	1,784.35	〃	50
オオタカモデル森林 長伐期	1,267.10	—	80
オオタカモデル森林 林種改良	98.89	—	スギ45年 ヒノキ・カラマツ50年
オオタカモデル森林 生息環境保全	557.97	—	回帰年は定めない
スギ複層林	941.50	水源涵養機能等に配慮した非皆伐	45～90
ヒノキ複層林	504.69	〃	50～100
天然林アカマツ分散伐区	60.26	伐採面積の縮小、モザイク的配置	50
ぼう芽分散伐区	725.40	〃	25
天然林漸伐分散伐区	2,520.97	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	70 (シジゴ120)
択伐	7,443.75	(注1)による	回帰年は定めない
その他	227.74	(注2)による	定めない
設定外	610.96	(注3)による	定めない
合計	21,530.69		

- (注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。
 2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。
 3 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。
 4 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位 : ha)

施 業 群	上限伐採面積	摘 要
スギ長伐期	56	
スギ分散伐区	154	
ヒノキ長伐期	27	
ヒノキ分散伐区	68	
アカマツ長伐期	1	
アカマツ分散伐区	9	
カラマツ長伐期	81	
カラマツ分散伐区	178	
オオタカモデル森林 長伐期	14	
オオタカモデル森林 林種改良	定めない	
オオタカモデル森林 生息環境保全	定めない	
スギ複層林	105	
ヒノキ複層林	50	
天然林アカマツ分散伐区	6	
ぼう芽分散伐区	145	
天然林漸伐分散伐区	180	
択伐	744	
その他	23	
合 計	1,841	

(4) 伐採総量

(単位：材積 m^3)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	11,197 (174.49)	11,197				
森林空間利用タイプ	—	4,481 (76.01)	4,481				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ長伐期	—	22,883	22,883			
	スギ分散伐区	6,313	55,616	61,929			
	ヒノキ長伐期	—	6,316	6,316			
	ヒノキ分散伐区	741	11,193	11,934			
	アカマツ長伐期	—	874	874			
	アカマツ分散伐区	—	1,846	1,846			
	カラマツ長伐期	—	27,950	27,950			
	カラマツ分散伐区	5,315	48,454	53,769			
	オオタカモデル森林 長伐期	147	36,877	37,024			
	オオタカモデル森林 林種改良	—	378	378			
	オオタカモデル森林 生息環境保全	—	1,549	1,549			
	スギ複層林	1,782	12,057	13,839			
	ヒノキ複層林	2,458	8,546	11,004			
	天然林アカマツ 分散伐区	—	729	729			
	ぼう芽分散伐区	7,767	—	7,767			
	天然林漸伐分散伐区	4,601	11,015	15,616			
	択 伐	467	2,487	2,954			
	設 定 外	34,554	17,238	51,792			
	計	64,145	266,008 (3,752.55)	330,153			
合 計	64,145	281,686 (4,003.05)	345,831	18,400		—	364,231
年 平 均	13,135	56,368 (801.51)	69,503	3,695		—	73,198

(注1) () は、間伐面積(ha)である。

(注2) 年平均欄は、従前の年平均に計画変更による伐採量の増減を残期間(年数)で除したものを加えて算出している。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：材積 m^3)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
高 崎 市	9,543	82,870	92,413				
藤 岡 市	—	8,094	8,094				
富 岡 市	—	4,472	4,472				
安 中 市	25,770	56,323	82,093				
上 野 村	20,993	34,635	55,628				
神 流 町	2,076	32,490	34,566				
下 仁 田 町	2,707	20,356	23,063				
南 牧 村	—	19,254	19,254				
甘 楽 町	3,056	23,192	26,248				
合 計	64,145	281,686	345,831				

(注) 市町村内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	161.50	161.50
	複層林造成	—	—	—	16.13	16.13
	計	—	—	—	177.63	177.63
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	101.97	101.97
	ぼう芽	—	—	—	38.38	38.38
	計	—	—	—	140.35	140.35
合 計		—	—	—	317.98	317.98

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
保 育	下 刈	—	—	—	692.23	692.23
	つ る 切	—	—	6.06	133.55	139.62
	除 伐	—	—	8.20	281.91	290.11

4 治山に関する事項

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
3～11、13～17、23～27、29～32、35、 38、45～61、63～68、71、73、76～ 82、108、109、112、118、120、124、 127、129、131～140、142～145、152、 154、155、159、160、163、164、166、 177～181、211、212、214、222～224、 226、227、229～232、239～241、243、 246、248～257	保安林の整備	本数調整伐	2,216ha
4、8、10、11、19、23、24、26、29、 30、33、47、48、51、52、59、60、 74、75、106、107、114、118、 120～130、134、146、151、153、 225～229、244～247、255、256	保安施設	溪間工 山腹工	56箇所
5	地すべり防止	溪間工 山腹工	2箇所
合 計	保安林の整備	本数調整伐	2,216ha
	保安施設	溪間工・山腹工	56箇所
	地すべり防止	溪間工・山腹工	2箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

8 その他必要な事項

(2) フィールドの提供

位置（林小班）	設定の目的	協定団体
89ろ、と、ち、り	ふれあいの森 (OKIグループふれあいの森)	設 定：平成17年6月 実施主体：沖電気工業株式会社 面 積：9.25ha
87る ₁ 、る ₂	ふれあいの森 (さぬ山創造の森)	設 定：平成17年6月 実施主体：NPO法人CCC自然・文化創造 工場関東事業部 面 積：8.67ha
87に ₁	ふれあいの森 (高崎里山の会ふれあいの森)	設 定：平成17年6月 実施主体：高崎里山の会 面 積：12.69ha
89い、ろ	ふれあいの森 (FG21の森)	設 定：平成17年6月 実施主体：NPO法人フォレストぐんま21 面 積：9.04ha
88い～や	ふれあいの森 (観音山丘陵山桜ふれあいの森)	設 定：平成28年4月 実施主体：O.C.B会 面 積：39.81ha
76は	社会貢献の森 (立教・21sdcの森)	設 定：平成18年7月 実施主体：特定非営利活動法人 21世紀社会デザインセンター 面 積：2.11ha
145い ₁	社会貢献の森 (どんぐりの森)	設 定：平成19年3月 実施主体：特定非営利活動法人 どんぐりの会 面 積：1.93ha
87い ₁ ～る ₂	遊々の森 (さぬ山たんけんランド)	設 定：平成15年10月 実施主体：高崎市立南八幡小学校 高崎市立城山小学校 面 積：57.87ha